

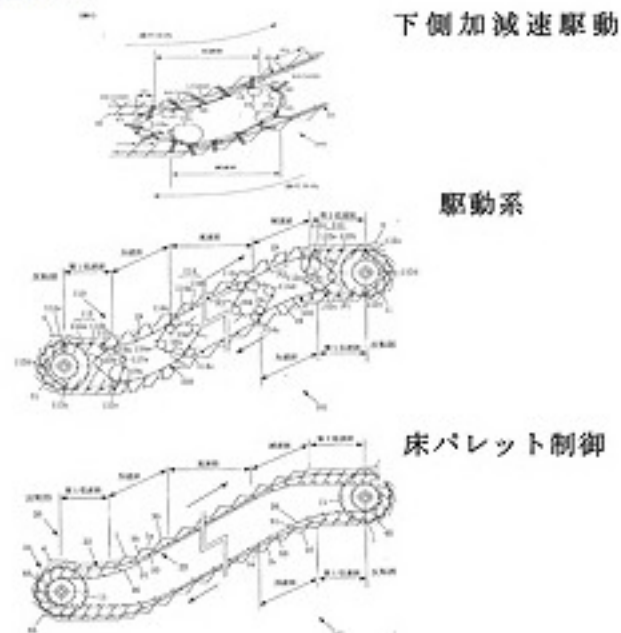
加減速装置とこれを備えた加減速エスカレータ

概要・品質・性能

直線昇降型エスカレータは一定速度であるが、昇・降口のみを低速にして安全性を高め、中間部を速く移動できる生活弱者に優しいエスカレータ。この時、床パレットと共に手摺もシンクロして滑らかに加減速しながら併走走行（手摺については別特許保有）。

外観は従来のエスカレータとほぼ同じ形状であり、寸法で周囲環境とのマッチングは問題ない。加減速機の基本部品は一般チェーンを利用し安全性を確保したうえ、曲走部への順応性・耐久性を備え、さらには加減速部の速度推移変化による駆動力の低下は無く、滑らかな走行性能を確保する。高速部分は床パレット間隔が拡張するため歩行する人は無くなり安全性が向上する。搬送能力は乗り口速度により決まるが、概略従来型の70%程度となる。乗り口速度が従来品と同じ場合搬送能力は変わらないが利用時間短縮が可能となる。

概略図面



用途

- (1) 駅、空港、デパート等従来型エスカレータに準じる設置場所。
- (2) 高揚程長距離エスカレータによる時間短縮、あるいは傍ら歩行利用禁止としての安全性向上対策。

技術移転

- (1) 形態 特許実施権供与
- (2) 相手先 企業規模不問
- (3) 地域 国内・海外いずれでもよい

実用化・情報

[試作・実験] 未了
 [製造・販売実績] 無し
 [技術情報の提供] 特許公報等
 [情報提供者] 寺本 勝哉
 [連絡 (公財)りそな中小企業振興財団 事務局
 先] TEL.03-3444-9541 FAX.03-3444-9546

特許等

特許登録：特許第5001473号
 登録日：平成24年05月25日
 特許権者：寺本 勝哉
 発明の名称：加減速装置とこれを備えた加減速エスカレータ